

# 3月 学校だより

尼崎市立成徳小学校  
令和3年2月26日(金)

## 今年度の1年間に対するお礼

校長 島多峰史



「かけ算の九九を早く言えるようになった。」「縄跳びの難しい跳び方ができるようになった。」ある学年では、今年1年間のできるようになったことを、子どもたちが参観授業の中で次々に発表してくれました。今年度は授業参観の設定が全くできませんでしたが、外出が困難な状況の中にもかかわらず、各学年の唯一の参観日にお越しくださり、ありがとうございました。特に兄弟姉妹の在籍が複数のご家庭におかれましては、何回もご来校をお願いすることになりましたが、1年前の参観日に比べて大きく成長した子どもの姿をご覧になることができたと思えます。どの学年も授業が終わったあとに「自分が発表するとき、とても緊張した」と感想を言っている子どもが多くいたと聞いております。おそらく、発表の際には、全ての神経を集中して行っていたのでしょう。

さて、2月に入って立春を迎えましたが、春というのは名ばかりで、しばらく寒い日も続きました。しかし、下旬になって、ようやく暖かい日もやってきました。時候の挨拶には、1年間の太陽の動きを二十四等分して、それぞれ二字熟語で表した「二十四節気」の暦が多く使われます。暦の名称には「寒い」「暑い」の漢字を用いることが多く、「穀雨」や「芒種」のように、わずかに植物(穀物)のことが取り上げられます。その「二十四節気」で、唯一、動物のことが取り上げられるのが、「啓蟄」です。今年は3月5日が「啓蟄」で、「冬ごもりをしていた虫たちが這い始める」という日にあたります。この日を過ぎると、一気に春が進み、サクラのつぼみもふくらんでいきます。

世界には、いろいろな暦があり、外国では秋から学校の1年間が始まる国もあります。しかし、生き物の世界では、植物も動物も冬の期間に活動を休止していたとしても、春になって再び活動を開始して「新たな1年」を刻み始めます。宇宙の世界では、天体の1年の動きは、「春分の日」から始まると定められています。そして、成徳小学校の子どもたちも、来

月には現6年生は中学生になり、現5年生以下は学年が1つずつ上がります。今年度最後の3月にしっかりと1年間の総まとめを行い、4月にはさらにステップアップした姿が見られることを期待しております。

最後になりましたが、今年度1年間をとおして、保護者の皆様には、毎日の検温を始まりとして、いろいろな場面でたいへんお世話になりました。お陰様で、波乱に満ちた1年間ではありましたが、無事に最後の月を迎えることができました。

職員一同、心よりお礼を申し上げます。



### (お願い)

#### あまっ子ステップアップ調査の個人票返却について

昨年12月に実施した「あまっ子ステップアップ調査」の個人票を本日26日(金)に返却します。つまずきの見られた部分については、学校でサポートしていきます。ご家庭でも、お子様と一緒に振り返りをお願いします。お手数ですが、連絡帳に受け取りのサインをお願いします。

### 〈3月の行事予定〉

月	火	水	木	金
1 朝会 委員会	2 算数チャレンジ	3 5年生 出前授業	4	5 6年生 お別れ遠足 諸費振替
8 6年生 中学校訪問	9	10	11	12 6年生 奉仕活動
15 朝会	16 給食最終日	17	18	19 第68回 卒業証書授与式
22	23	24	25 修了式	26 春季休業日 (~4/6)

〈4月の主な行事予定〉 7日(水) 始業式 8日(木) 入学式  
12日(月) 離任式  
26日(金) ~ 4月6日(火) 春季休業日